

CASBEE\_Sapporo2014v1.2  
 クリーンリバーフィネス札幌ミッドステージ(センター棟)

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.2  
 ■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階				重点評価項目					■A:省エネルギー		■B:省資源		■C:緑化		■D:雪処理			
配慮項目	重点評価項目	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体									
		A	B	C	D		評価点	重み係数	評価点	重み係数										
<b>Q 建築物の環境品質</b>																				
<b>Q1 室内環境</b>																				
<b>1 音環境</b>																				
1.1 騒音																				
1.2 遮音																				
1 開口部遮音性能																				
2 界壁遮音性能																				
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)																				
4 界床遮音性能(重量衝撃源)																				
1.3 吸音																				
2 温熱環境																				
2.1 室温制御																				
1 室温																				
2 外皮性能											A									
3 ゾーン別制御性																				
2.2 湿度制御																				
2.3 空調方式																				
3 光・視環境																				
3.1 屋光利用																				
1 屋光率																				
2 方位別開口																				
3 屋光利用設備											A									
3.2 グレア対策																				
1 屋光制御											A									
2 眩り及び対策																				
3.3 照度																				
3.4 照明制御																				
4 空気質環境																				
4.1 発生源対策																				
1 化学汚染物質																				
2 浮遊粒子状物質																				
4.2 換気																				
1 換気量																				
2 自然換気性能																				
3 取り入れ外気への配慮																				
4.3 運用管理																				
1 CO <sub>2</sub> の監視																				
2 喫煙の制御																				
<b>Q2 サービス性能</b>																				
<b>1 機能性</b>																				
1.1 機能性・使いやすさ																				
1 広さ・収納性																				
2 高度情報通信設備対応																				
3 バリアフリー計画																				
1.2 心理性・快適性																				
1 広さ感・景観																				
2 リフレッシュスペース																				
3 内装計画																				
1.3 維持管理																				
1 維持管理に配慮した設計																				
2 維持管理用機能の確保																				
3 衛生管理業務																				
<b>2 耐用性・信頼性</b>																				
2.1 耐震・免震																				
1 耐震性																				
2 免震・制振性能																				
2.2 部品・部材の耐用年数																				
1 躯体材料の耐用年数																				
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔											B									
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔											B									
4 空調換気ダクトの更新必要間隔											B									
5 空調・給排水配管の更新必要間隔											B									
6 主要設備機器の更新必要間隔											B									
2.4 信頼性																				
1 空調・換気設備																				
2 給排水・衛生設備																				
3 電気設備																				
4 機械・配管支持方法																				
5 通信・情報設備																				
<b>3 対応性・更新性</b>																				
3.1 空間のゆとり																				
1 階高のゆとり																				
2 空間の形状・自由さ																				
3.2 荷重のゆとり																				
3.3 設備の更新性																				
1 空調配管の更新性																				
2 給排水管の更新性																				
3 電気配線の更新性																				
4 通信配線の更新性																				
5 設備機器の更新性																				
6 バックアップスペースの確保																				

CASBEE_Sapporo2014v1.2 クリーンリバーフィネス札幌ミッドステージ(センター棟)		重点評価項目		■A:省エネルギー		■B:省資源		■C:緑化		■D:雪処理	
スコアシート		重点評価項目		環境配慮設計の概要記入欄		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体	
配慮項目		A	B	C	D	評価点	重み係数	評価点	重み係数		
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>						-	0.30	-	-	2.8	
1 生物環境の保全と創出				C		2.0	0.30	-	-	2.0	
2 まちなみ・景観への配慮				C		4.0	0.40	-	-	4.0	
3 地域性・アメニティへの配慮						2.0	0.30	-	-	2.0	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上					D	2.0	0.50	-	-		
3.2 敷地内温熱環境の向上			B	C		2.0	0.50	-	-		
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>						-	-	-	-	3.5	
<b>LR1 エネルギー</b>						-	0.40	-	-	4.1	
1 建物外皮の熱負荷抑制		A				5.0	0.20	-	-	5.0	
2 自然エネルギー利用		A				3.0	0.10	-	-	3.0	
3 設備システムの高効率化						4.4	0.50	-	-	4.4	
3.1 集合住宅以外の評価(3a.3b)		A				4.4	1.00	-	-		
3.2 集合住宅の評価(3c)		A				4.4	1.00	-	-		
4 効率的運用						3.0	0.20	-	-	3.0	
4.1 集合住宅以外の評価						3.0	-	-	-		
4.1.1 モニタリング		A				3.0	-	-	-		
4.2 運用管理体制		A				3.0	-	-	-		
4.1 集合住宅の評価						3.0	1.00	-	-		
4.1.1 モニタリング		A				3.0	0.50	-	-		
4.2 運用管理体制		A				3.0	0.50	-	-		
<b>LR2 資源・マテリアル</b>						-	0.30	-	-	2.9	
1 水資源保護						3.4	0.20	-	-	3.4	
1.1 節水						4.0	0.40	-	-		
1.2 雨水利用・雑排水等の利用						3.0	0.60	-	-		
1.2.1 雨水利用システム導入の有無						3.0	0.70	-	-		
1.2.2 雑排水等利用システム導入の有無						3.0	0.30	-	-		
2 非再生性資源の使用量削減						2.6	0.60	-	-	2.6	
2.1 材料使用量の削減			B			2.0	0.10	-	-		
2.2 既存建築躯体等の継続使用			B			3.0	0.20	-	-		
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			B			3.0	0.20	-	-		
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			B			1.0	0.20	-	-		
2.5 持続可能な森林から産出された木材			B			2.0	0.10	-	-		
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			B			4.0	0.20	-	-		
3 汚染物質含有材料の使用回避						3.7	0.20	-	-	3.7	
3.1 有害物質を含まない材料の使用						3.0	0.30	-	-		
3.2 フロン・ハロンの回避						4.0	0.70	-	-		
3.2.1 消火剤			B			4.0	0.50	-	-		
3.2.2 発泡剤(断熱材等)			B			4.0	0.50	-	-		
3.2.3 冷媒			B			-	-	-	-		
<b>LR3 敷地外環境</b>						-	0.30	-	-	3.4	
1 地球温暖化への配慮			B			3.9	0.33	-	-	3.9	
2 地域環境への配慮						3.1	0.33	-	-	3.1	
2.1 大気汚染防止			B			3.0	0.25	-	-		
2.2 温熱環境悪化の改善			B	C	D	3.0	0.50	-	-		
2.3 地域インフラへの負荷抑制						3.7	0.25	-	-		
2.3.1 雨水排水負荷低減			B			4.0	0.25	-	-		
2.3.2 汚水処理負荷抑制						3.0	0.25	-	-		
2.3.3 交通負荷抑制						4.0	0.25	-	-		
2.3.4 廃棄物処理負荷抑制			B		D	4.0	0.25	-	-		
3 周辺環境への配慮						3.3	0.33	-	-	3.3	
3.1 騒音・振動・悪臭の防止						3.0	0.40	-	-		
3.1.1 騒音						3.0	1.00	-	-		
3.1.2 振動						-	-	-	-		
3.1.3 悪臭						-	-	-	-		
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制						3.0	0.40	-	-		
3.2.1 風害の抑制						3.0	0.70	-	-		
3.2.2 砂塵の抑制						3.0	-	-	-		
3.2.3 日照障害の抑制						3.0	0.30	-	-		
3.3 光害の抑制						4.7	0.20	-	-		
3.3.1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策						5.0	0.70	-	-		
3.3.2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策						4.0	0.30	-	-		